

直会とは

なおらい

直会とは、お祭りの終了後に神前に供えた御饌御酒を、神職をはじめ参列者の方々に戴くことをいいます。お供えて神さまが召し上がった食物を人々が戴くことで神さまの恩恵を受けられることが出来ると古くから考えられてきました。直会では御神酒おみきを戴くことが一般的ですが、御神酒は米から作られる品目であることから特に重要視され簡略化された直会では御神酒のみを戴きます。

